

大東文化大学  
英米文学科  
高校生に向けた  
オンライン読書会



大学の英米文学科とはなにをどのように学ぶところなのでしょうか。わたしたちの学科が主催するオンライン読書会に参加して、それを体験してみませんか？課題図書は参加者に無料でお送りします。オンライン（ZOOM）による開催なので、それぞれのご自宅から参加することができます。学科の教員がゆっくりといねいに、みなさんの意見を聞きながら読書会を進めます。授業ともオープンキャンパスとも違う、リラックスして文学を体験する時間です。

2024年9月28日（土）  
15:00～16:30

担当：藤村 希（英米文学科准教授）

専門は近代アメリカ文学・文化。主要業績に『アメリカン・ルネサンス—批評の新生』（共著、開文社出版）、『アメリカ文化 55 のキーワード』（共著、ミネルヴァ書房）など。



課題図書：

『黒猫・アッシャー家の崩壊』  
エドガー・アラン・ポー著、巽孝之訳  
(新潮文庫)

2024年10月5日（土）  
15:00～16:30

担当：日野原 慶（英米文学科准教授）

専門は現代アメリカ文学・文化。『ファットガールをめぐる13の物語』（共訳、書肆侃侃房）『サメと救世主』（単訳、書肆侃侃房）など、英語で書かれた小説の翻訳にも取り組んでいる。



課題図書：

*Where the Wild Things Are*  
モーリス・センダック著  
(Red Fox)

**参加資格：**高校生（学年は問いません）既卒生。当日 ZOOM での参加が可能であること。

**申込方法：**次のフォームに必要事項を記入し応募してください。

右の二次元バーコードからもアクセスできます。

フォーム：<https://forms.gle/fCYFxgeCka9p434B8>

- ①氏名 ②メールアドレス ③在学／卒業校名 ④住所
- ⑤連絡のつく電話番号 ⑥参加希望日（両日の参加も大歓迎です）



**申込期日：**2024年9月9日（月曜日） **定員：**各回15名

**課題テキストについて：**

申込期日後、郵送します。テキスト代、郵送代などの費用はかかりません。ZOOM 参加に伴う通信費用についてはご負担いただくことになります。課題テキストは、開催日までに自力で読んでみることをおすすめします。英語や内容に関して分からない点があっても心配しないでください。むしろ当日はできるだけ多く質問を投げかけてくれることを歓迎します。

**問合せ先：**

daitoeibei@gmail.com（メール）；英米文学科事務室03-5399-7362（電話）

**担当者からひとこと：**

**藤村希より（9月28日担当）**

今回のオンライン読書会では、エドガー・アラン・ポーの短編小説「黒猫」を取り上げます。作者ポーは、アメリカの古典文学を代表する作家の一人です。小説という文学の形が生まれてまもない19世紀前半に、ポーは探偵小説やSF小説など新しいジャンルを次々と生み出しました。その影響は、ポーにちなんで自分のペンネームをつけた江戸川乱歩など、日本の作家にも見られます。

「黒猫」は、読み終わるのにそれほど時間がかからない短い作品ですが、ポーが生きた時代の背景に照らして読むと、現代のアメリカにも通じる、この国の根幹に関わる恐怖の物語となっていることが分かるのです。あなたも、アメリカの恐怖を体験してみませんか？

**日野原慶より（10月5日担当）**

わたしは大学でアメリカ文学を研究し教えています。アメリカ文学って？と、思うかもしれませんが。敷居が高そう。難しそう。わたしの実際の授業では、いかにも「文学」らしい英語の小説や批評はもちろん扱います。ですが、同時に、映画、音楽、マンガ、イラスト、ウェブサイト、SNSでのつぶやきなど、あらゆる素材に触れます。これらの「文学」に関係のなさそうな対象にも、じつは「文学」として解釈するにふさわしい様々な特徴があるからです。世界でもっとも有名な絵本作品のひとつ、*Where the Wild Things Are* を英語で読みながら、それを体験してください。